

単元名 組み立てにそって、物語を書こう

配当時間 10時間

- 単元の目標 (1) 様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増やし、話や文章の中で使い、語彙を豊かにすることができる。
- (2) 書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落を作ったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えて書くことができる。
- (3) 想像を広げて、構成や表現を工夫しながら、物語を書こうとする。

標準的な展開例

03010217_001

【教材名】 たから島のぼうけん (下 P. 81～P. 85)

【準備等】 知多の友、清書用紙

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 学習の見通しをもつ。</p> <p>★組み立てに沿って、物語を書こう。</p> <p>○好きな冒険物語や登場人物について話し合い、学習の見通しをもつ。</p> <p>○学習計画を立てる。</p> <p>2 想像を広げ、物語の構想を練る。</p> <p>★地図を見て、想像しよう。</p> <p>○教科書(P. 82)の地図を見て、考えを広げて構想メモを書く。</p> <p>・登場人物 ・時 ・場所 ・出来事</p> <p>3 組み立てと場面の様子を整える。</p> <p>★組み立てと場面の様子を考えよう。</p> <p>○物語の組み立てを考える。</p> <p>・始まり</p> <p>・出来事が起こる</p> <p>・出来事が解決する。</p> <p>・むすび</p> <p>4～7 考えた組み立てに沿って物語を書き、読み返す。</p> <p>★物語を書いて、読み返そう。</p> <p>○構想を基に物語の下書きを書く。</p> <p>○物語を推敲し、清書する。</p> <p>8～9 できあがった物語を読み合う。</p> <p>★友達と読み合い、感想を伝え合おう。</p> <p>○できあがった物語を読み合い、感想を伝え合う。</p> <p>・おもしろかったところ</p> <p>・まねしたいところ</p> <p>10 学習を振り返る。</p> <p>★学習のまとめをしよう。</p> <p>○教科書(P. 85)「たいせつ」「いかそう」「ふりかえろう」を読み、学習を振り返る。</p>	<p>・本単元は「知多の友」に掲載されているので十分に活用したい。</p> <p>・教科書で学習した物語や知っている物語について話し合うと分かりやすい。</p> <p>・知多の友(P. 40)の学習の手順を読み、見通しをもたせる。</p> <p>・教科書(P. 82)「物語のないようをかかんがえるときには」を参考にするとよい。</p> <p>【評】物語を書くために考えを広げていく活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・教科書(P. 83)「物語の組み立ての例」を参考にすると良い。</p> <p>・知多の友(P. 41)を活用する。</p> <p>・知多の友(P. 42～45)を活用する。</p> <p>・常体と敬体が混在しないように気を付けさせる。</p> <p>【評】組み立てに沿って物語を書く活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・知多の友(P. 46)の項目を確認しながら、主述の関係、文末の統一、字の誤りなどについて推敲させる。</p> <p>【評】物語を書く活動を通して、語彙を豊かにする「知識・技能」を評価する。</p> <p>・クラスへ発表する、グループで読み合うなどクラスの実態に応じて行う。</p> <p>・知多の友(P. 46)を活用する。</p>

【 備 考 】